

平成30年度第2回 独立行政法人労働者健康安全機構契約監視委員会〔概要〕

開催日時	平成30年9月20日（木）10：20～12：10
場 所	労働者健康安全機構本部 会議室
委 員	山本 勲 （慶應義塾大学商学部教授） 田極 春美 （三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株）主任研究員） 竹内 啓博 （公認会計士） 黒須 篤夫 （独立行政法人労働者健康安全機構監事）
審議事項	1. 平成30年4月から平成30年6月までに締結した契約の点検・見直しについて
議事概要	<p>1. 契約の点検・見直しについて</p> <p>平成30年4月から平成30年6月までに締結した契約（1,373件）について、コスト削減、競争性の確保等の観点から点検すべき案件として選定した契約案件（6件）について審議。</p> <p>【主な指摘事項】</p> <p>○随意契約</p> <p>【医用画像システム保守業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 機器購入時に保守業務についても併せて一般競争入札により調達しており、保守契約の締結が必須となっていることから、機器購入時の一連の契約手続として速やかに契約締結すること。 <p>○一者応札・応募</p> <p>【全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札に関する質問の受付について、持参や郵送のみの対応ではなく、メール等の電送による受付もできるよう検討すること。 ・ 業務の移行を考慮した調達スケジュールの管理に努めること。 <p>【消防設備、防火対象物、防災管理、防火設備保守点検業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防、防火、防災設備関係の保守点検業務ということで、建物全体にわたることから、現地確認を含めた入札説明会等を実施するなど、分かりやすい仕様説明に努めること。 ・ 予定価格は経済的かつ合理的な積算に努めること。